令和５年４月１２日

保護者の皆さんへ

しらぎく幼稚園
園長　東海林　肇

園長だより「かけはし」

入園、進級おめでとうございます。今年もこうして新たな門出の日を迎える事が出来て嬉しく思います。４月当初は、幼稚園中が期待と不安に溢れています。 初めての事にドキドキしたり、進級が嬉しくて友だちと笑顔で遊んだりしている一方、新しいペースに慣れるまで朝や帰りの支度に時間が掛かり、泣いている子どももいたりします。でも毎年のことですが、園生活を続けていくにつれ子どもたちに余裕の笑顔が見られるようになり、１年後にはそんなことあったっけという態度に変わり、成長していることを昨年度赴任してきた自分も実感しました。今年度は３年ぶりにマスクのない幼稚園生活を再開しました。考えると心配は尽きませんができることを模索し、少しでも子どもたちに楽しみの多い園生活を提供できるよう考えていきます。そして、保護者の皆さんには、今年も園長だよりを月１回程度お届けします。１年間精一杯頑張っていきますので、よろしくお願いいたします。

入園・進級「おめでとうございます！」

成人の年齢が昨年から１８歳に引き下げられ、高等教育を終え、今までよりも２年早く成人を迎える子どもたちが、これからの社会の担い手となっていくことが求められている時代になりました。もともと日本では明治時代より「２０歳が成人年齢」とされてきましたが、約１４０年ぶりに規定が見直されることとなった大きな転換期です。１８歳成人がスタートし、これからメリットやリスクもでてくるでしょう。そして学校教育にもいろいろと影響も出てくるはずです。その学校教育のプレスタートである幼稚園での入園、進級がスタートしました。幼稚園で、遊びや豊かな体験から様々なことを学んでください。そして「好きなこと」を見つけて、「楽しい」「おもしろい」「もっと」を追求していけるようになるとうれしいです。入園から卒園までの間で、子どもたちは遊びや生活を通して大きく成長します。小学校を見据えて子どもたちが活き活きと生活できるよう、支えていきたいと思っています。そして幼稚園を卒園して干支が一回りした１２年後にはもう成人になっているというのも不思議な感じですね。どんな成人になっているのでしょう。そしてどんな時代が待ち受けているのでしょう。